

旅館業におけるその他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	22～23	事業所内において、客室の清掃作業をしていたところ、誤って足を客室のドアに挟んでしまい、左足の小指を負傷した。	25	1～9
1	20～21	退勤時、ホテル裏の従業員駐車場へ向かう際、道路が凍結しており、滑って転倒し、左手首を骨折した。	58	30～49
1	15～16	敷地内のグランド西側の急傾斜の法面を鎌で草刈をしていた。従業員が来客を告げるため、左後方から声をかけた際、振り向き様にバランスを崩し、転倒し2m50cmの擁壁から転落し、側溝で頭部と胸部を打ち負傷した。	63	10～29
1	11～12	厨房から水が入った桶を持って外に出て、マンホール蓋（約45cm×45cm）に乗ったとき、蓋が縦に回転し、マンホールの中に左足が落下し、左膝と半月板を負傷した。なお、マンホールは蓋が錆ており、前日の業者点検の際にしっかり固定できていなかったと思われる。	54	30～49
3	11～12	店内でランチの準備中、テーブルの上のものを運ぼうとしてその場にあったしゃもじを入れるアルミ製の入れ物を誤って落とし、右足薬指の上に当たり負傷した。	21	100～299
3	6～7	1階厨房内のパントリーフロアにあるモールに足を引っ掛け、右肘から転倒し、右肘と右胸を強打した。	75	30～49
4	17～18	ポータブルステージを一人で開こう（設営）とした際にステージが倒れてきて、両手親指を挟み、出血が酷く、両手親指裂傷及び骨折で全治4週間との診断を受け	49	300～

		る。		499
4	17～ 18	勤務先にて清掃業務をしていたとき、客室を出るために玄関でサンダルを履こうとした際に玄関の段差につまずき、前のめりにバランスを崩し、右足首を捻った。	74	30 ～ 49
4	11～ 12	当社において定期健康診断の為出勤し、健康診断を受診後帰宅のため従業員用通用口を出たところの段差（およそ25cm）で躓いてしまい体勢を崩して転倒した。	66	30 ～ 49
4	22～ 23	宴会場内で、棚にある物品をとろうとしている作業中、別のスタッフが折りたたみ式ステージをたたみ、ストッパーをかけようとしていたところ、ステージが開いてしまい、ステージで右足後方を強打した。	44	100 ～ 299
4	14～ 15	客室浴室の浴槽を洗おうと浴槽をまたいだときに、床が濡れていたため滑って前方に転倒し、起き上がるときにふらついて後方に尻もちをつき打撲した。	54	1～ 9
7	21～22	食堂内で給茶機の清掃作業をイスに乗ってしていたところ、バランスを崩して転落し、左ひじから手首にかかる部位を床に強打した。	70	10 ～ 29
7	16～17	ホテル内にある従業員専用のカプセル式仮眠室の上段から休憩を終えて出ようとした際、下段にいると勘違いし、転落した。その時に右手首、首の後ろ、左太ももを強打した。	28	100 ～ 299
7	12～ 13	5階屋上でビアガーデンの準備をしている際に、ブロックを踏み外し、バランスを崩して倒れ、左足の小指の付け根を骨折した。	34	30 ～ 49
9	13～ 14	ユニットバス内の清掃作業中、バスタブ内を清掃中に足元の床が濡れていたため滑ってしまい体勢を崩してバスタブの縁に脇腹を強打し負傷したものである。	39	30 ～ 49
9	9～ 10	厨房で、皿洗いが終わったので、板前のごみ箱の整理をするため歩いて行った時、床が天ぷら油の飛び散った油のせいで、長ぐつが滑ってしまい転倒し、その時左手をついて左手首を骨折した。	75	50 ～ 99

9	21～ 22	1Fホール「太陽の間」で、翌日の朝食会場設営のため、仕切っていたレール吊り下げのパーテーションを収納スペースに収める作業中、最後の収納スペースに収める時、1つのパーテーションに両手を回して動かしている、前にあった別のパーテーションに左手薬指が挟み込まれて潰された。	18	100 ～ 299
9	13～ 14	客室ユニットバス清掃中に浴槽の手前（外）から手を伸ばして対面の壁を拭いている際に足が滑って転倒、その際に手を伸ばしたまま浴槽の淵で右わき腹から脇にかけて強打。水洗いをするため、くつ底はゴム製のくつをはいて、清掃するようにしているが、体を動かす仕事なので今回の件は防げなかった。	49	30 ～ 49
10	16～ 17	退社時の敷地内において、従業員通用口から駐車場に向かって歩いていた。台風のため雨が強く傘をすぼめており、道の段差に気が付かず、窪みに足をとられて傘を差したまま前のめりに倒れてしまった。咄嗟に右手をついたが当日夜右手の痛み、右肩の腫れを確認した。	63	50 ～ 99
11	12～ 13	深絞り機テーブル周辺で水すまし中に床が湿潤している環境でラックとテーブル間を往復していて滑ってしまった。（2mもない間）	56	50 ～ 99
11	18～ 19	勤務中に、倉庫内の物を取りに倉庫のドア（鉄製）を開けようと手前に引いたところ、ドアの下部分と絨毯の間に左足（指先から足の甲まで）を挟んでしまった。親指の爪が剥がれ、出血があった為、絆創膏で止血した。その後も痛みがあったので、病院へ行き受診した。	69	300 ～ 499
11	14～ 15	客室のお風呂（ユニットバス）清掃が終了し、ユニットバスから出ようとした際、ユニットバス出入口の段差に右足が掛かり反転し背中から転倒したものである。出入口付近の室内テーブルに頭と肩を強打、腰を床に強打し、仙骨を骨折した。	62	30 ～ 49
12	21～22	広間の宴会が終わり後片付けが終わったので、調理場へ行き、後日の宴会の準備の為、食洗機の脇で洗い終わったお皿をお運び盆へ移していた時、床が少し水で濡れていたため滑って後方向きに倒れた。とっさに両手で台の脚につかましたが、左足膝を食洗機の脚にぶつけた。	66	10 ～ 29

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)